

グリーン調達・購入 / 環境コミュニケーション

グリーン調達に適應する商品の品揃えおよびグリーン購入を推進しています。
また、塗料メーカーとして向き合うテーマを探るために、社内外でさまざまな取り組みを行っています。

グリーン調達・購入

環境への負荷をできるだけ少なくする材料や資材を選んで購入するグリーン調達は、製造企業に環境負荷の少ない製品の開発を促すことになり、経済活動全体を変えていく可能性があります。

2001年4月1日施行の「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(グリーン購入法)は、公共機関だけでなく、地方公共団体や事業者および個人にもグリーン購入に努めることを求め、紙類・文房具・自動車等・公共工事など、2016年には21分野で270品目が特定調達品(グリーン商品)となっています。

塗料に関しては2002年4月から「下塗塗料(重防食)」「鉛・クロム等の有害重金属を含む顔料を配合していないこと」が公共工事の分野で指定され、2010年2月には「高日射反射率塗料」が追加されました。

当社は、グリーン調達に適應する商品の品揃えを行うとともに、今後も原材料などの調達でグリーン購入を実施していきます。

グリーン購入法に基づく大日本塗料の主な特定調達品目

1. JIS K 5675

屋根用高日射反射率塗料
・エコクールマイルド Si

2. JIS K 5674

鉛・クロムフリーさび止めペイント
・グリーンポーセイ速乾
・グリーンポーセイ超速乾
・グリーンズボイド速乾下塗
・水性グリーンポーセイ速乾

3. JIS K 5551

構造物用さび止めペイント
・エポニックス#10下塗
・エポニックス#20下塗
・エポニックス#30下塗
・エポニックス#30下塗 HB
・エポオール
・エポオール#40下塗
・エポオール#65
・エポオール#65-W
・エポオールスマイル

4. JASS 18 M-109

弱溶剤系変性エポキシ樹脂プライマー
・エポティ

各業界のグリーン購入への対応

当社製品の納入について、顧客ごとのグリーン購入規定を満足することを目指し、個別に環境負荷物質調査報告や審査認定を獲得するなどの対応を実施しています。

「DNT環境セミナー」を開催

当社では2003年から毎年「DNT環境塾 環境と塗料についてのセミナー」(環境セミナー)を開催しています。2017年は「未来へ繋ぐ塗料と塗装の技術」をテーマに全国9か所で実施しました。人と環境に優しく、日本の未来を見据えた人々の暮らしに貢献する塗料技術について紹介しています。

開催地により若干内容が異なりますが、基調講演では、建築塗装分野における環境保全に関連する動向について講演しました。またセミナーでは各分野に分かれて、建築塗料の「LCC削減と機能性塗料の紹介」、構造物塗料の「近年の水性塗料動向と最新防食技術の紹介」、金属焼付塗料の「VOCゼロへの挑戦。究極のLCC塗料を目指して・・・その4特化則に対応した環境対応焼付塗料の紹介」、環境品質保証の「塗料・塗装の安全な取扱い」、カラーセンターの「工業製品の色彩開発について」などの情報を提供しました。いずれのセミナーも盛況のうちに終わりました。



「DNT環境セミナー」新潟会場風景